

## \* 公費による無料接種のワクチン

(2016/10 update)

※ 母子健康手帳・ご記入済みの予診票を忘れずにご持参下さい

※ 川崎市から送付された生後2ヶ月からの分には印刷されたバーコードが用意されています。1歳以降の分にはお子さんのお名前が直接印刷されています。

これらの正しい回数分の予診票をお持ちください

※「予防接種と子どもの健康」を読んで予防接種の効果、副反応、必要性を理解して予防接種を受けましょう。わからないことは、接種を受ける前にお気軽にご相談下さい。

※来院時に必ず体温を測定させていただきます。

予 防 接 種 名			接種間隔	標準の接種対象年齢	無料で受けられる年齢		
BCG 28年4月より当院で接種				生後5ヵ月～8ヵ月	生後1歳に至るまで	☆	
ジフテリア 破傷風 百日咳 ポリオ	I 期	初回	1 2 3	20～ 56日	生後3ヵ月 ～12ヵ月	生後3ヵ月～90ヵ月 (7歳6ヵ月)に至るまで	○
		追加					
ジフテリア 破傷風	II 期			11歳	11歳～13歳未満		
ヒ ブ	接種開始が 生後2ヵ月 ～6ヵ月	初回	1 2 3	4～8週	生後2ヵ月～6ヵ月	生後2ヶ月～60ヶ月 (5歳)に至るまで	○
			追加				
	接種開始が 生後7ヵ月 ～11ヵ月	初回	1 2	4～8週	生後7ヵ月 ～11ヵ月		
			追加				
接種開始が 1歳～5歳未満	1回のみ			1歳～5歳未満			
小 児 用 肺 炎 球 菌	接種開始が 生後2ヵ月 ～6ヵ月	初回	1 2 3	4～8週	生後2ヵ月～6ヵ月	生後2ヶ月～60ヶ月 (5歳)に至るまで	○
			追加				
	接種開始が 生後7ヵ月 ～11ヵ月	初回	1 2	4～8週	生後7ヵ月 ～11ヵ月		
			追加				
	接種開始が 1歳～2歳未満	初回	1 2	60日 以上	1歳～2歳未満		
	接種開始が 2歳～5歳未満	1回のみ			2歳～5歳未満		

B型肝炎 (平成28年4月1日以降に生まれた方が対象です。実際の接種は28年10月1日になります)	1	4週	生後2月に至った時から生後9月に至るまで	1歳に至るまでの間	☆
	2				
	3	1回目から20～24週後に			
MR 麻疹・風疹	I期		生後12ヵ月～24ヵ月に至るまで		☆
	II期		小学校入学1年前の4月1日～入学する前月3月31日まで(幼稚園年長)		
水痘	I期		生後12ヶ月～36ヶ月(3歳)に至るまでに3ヶ月以上あけて2回		☆
	II期				
日本脳炎 特例対象者などいくつかの要件あり、詳細は川崎市予防接種コールセンターか院長へ	I期	初	6～28日	3歳	生後6ヵ月～90ヵ月(7歳6ヵ月)に至るまで
		1			
	2		4歳(2回目接種後おおむね1年後)		
追加			9歳	9歳～13歳未満	○
II期					

### 【 言葉の解釈 】

- \* 「A月からB月に至るまでの間」 → 「A月になった日からB月になる日まで」  
法律により年齢はお誕生日の前日に1歳加えると解釈されているため、「1歳に至るまで」とは「1歳になる日、すなわち1歳の誕生日の前日まで」となるそうです。  
(法律の解釈について疑問のある方は川崎市へお問い合わせください)
- \* 「未満」とは「前日まで」のことです。お誕生日の前日で満〇歳(1歳加える)になっていると解釈されているため、「A歳未満」とは「A歳のお誕生日の前々日まで」となります。  
(法律の解釈について疑問のある方は川崎市へお問い合わせください)

記号	ワクチンの種類	次に他のワクチンが接種できる期間
☆	生ワクチン	接種後4週間後
○	不活化ワクチン	接種後1週間後

## 各種ワクチンで予防する病気の知識

### 【 四種混合ワクチン 】

ジフテリア：ジフテリア菌が咽頭に感染して、気道閉塞をおこします。呼吸ができなくなったり、神経や心臓にも感染する危険があります。

破傷風：破傷風菌が傷から感染します。筋肉のけいれんが見られ、身体を弓なりに後屈し痛みを伴い、呼吸困難をおこします。

百日せき：百日せき菌が咽頭に感染して、風邪のような症状が現れます。せきが長く続き、肺炎や無呼吸による脳症やけいれんも心配されます。

ポリオ：ポリオウイルスにより感染します。風邪のような症状が現れますが、感染しても症状が出ない場合もあります。手足が麻痺する運動障害をおこす危険があります。

### 【 ヒブワクチン 】

ヒブ（ヘモフィルス・インフルエンザ菌 b 型）感染症は、鼻や咽頭から血液中に感染することにより、細菌性髄膜炎による脳障害・喉頭蓋炎や肺炎による呼吸困難の症状がおこります。重症化する危険があります。

### 【 小児用肺炎球菌ワクチン（プレベナー） 】

肺炎球菌感染症は、鼻や咽頭から血液中に感染することにより、細菌性髄膜炎による脳障害・肺炎による呼吸困難の症状がおこります。重症化する危険があります。程度の強い中耳炎を引き起こす原因菌でもあります。

### 【 MR（麻疹・風疹混合）ワクチン 】

麻疹：咳・鼻水・発熱などの症状があり、高熱が7～10日間続き、3～4日目には全身に発疹が現れます。合併症として気管支炎・肺炎・脳炎をおこしやすいです。

風疹：熱を伴わない場合もありますが、全身に発赤疹が現れます。合併症として脳炎・血小板減少性紫斑病がおこることもあります。女性が妊娠初期に感染すると、胎児への感染の危険性があります。

### 【 日本脳炎ワクチン 】

日本脳炎ウイルスは、感染した血が蚊を介して人間に感染します。感染しても症状が出ない場合が多いのですが、脳炎をおこす危険があります。

### 【 水痘（みずぼうそう）ワクチン 】

水痘帯状疱疹ウイルスによる感染で、発熱が見られ、始めかゆみを伴った小さい発赤疹が現れ、それが中央に水を持った発疹に変わり、やがて破れて水が出た後はかさぶたに変わっていきます。頭皮を含め全身に広がり、7日程度でかさぶたになります。合併症として、脳炎・肺炎・重い皮膚の感染症などがあります。

### 【 おたふくかぜ（流行性耳下腺炎）ワクチン 】

耳の下にある耳下腺の腫れが見られます。全身の炎症や発熱などもおこすため、風邪との鑑別が難しい場合があります。痛みで食事が取りにくくなることもあります。合併症として無菌性髄膜炎・重度の難聴の危険性があります。

### 【 B型肝炎ワクチン 】

B型肝炎ウイルスも持つ母親、家族、友達などから感染します。肝炎から慢性化すると肝硬変・肝癌などにつながるため心配があります。

### 【 ロタウイルスワクチン 】

ロタウイルスによるロタウイルス胃腸炎は、乳幼児のほとんどが感染します。発熱を伴う激しい嘔吐・下痢は脱水やけいれんをおこしやすいです。合併症として脳炎・脳症の危険もあります。

### 【 インフルエンザワクチン 】

インフルエンザウイルスの感染によって、高熱が出ます。気管支炎や肺炎をおこしやすく、脳炎・脳症など重症化する危険性も高いです。